

RYU JOB SHINSHU

Shinshu Employment
Promotion Program
for International Students

信州留学生就職促進プログラム
信州大学／長野県立大学／長野大学



信州留学生就職促進コンソーシアム会長
新光電気工業株式会社 代表取締役会長
藤田 正美

『留JOB信州』は長野県の留学生と県内の企業とのつながりを強化することを目的として2022年にスタートしました。

前身は2017年から5年間活動した、文科省の「かがやき・つなぐ」北陸・信州留学生就職促進プログラムです。

現在100社にも及ぶ企業コンソーシアムとして、プログラム開始以来約200人の留学生が企業に内定し、その数は増加の一途を辿っています。

多様な考え方、知識を生かすために海外からの優秀な人材を獲得すること、さらには国内労働者の減少という課題を前に、このプログラムが果たす役割は計り知れません。

長野県の持続的な発展とグローバル化の推進を目指し、私たちはプログラムを継続し、長野発の新しい技術、製品が生み出されることを期待しています。

この大切な取り組みをさらに発展させるため、皆様のご協力とご支援を心よりお願い申し上げます。

信州留学生就職促進プログラム(留JOB信州)とは

信州留学生就職促進プログラムは、長野県の大学に所属する留学生と高度外国人材の雇用を希望する県内企業との懸け橋となるプログラムです。親しみを持ってもらえるよう「留JOB信州」という愛称で活動しています。

留学生が社会で活躍する企業人として必要なスキルを身につけ、地元企業に貢献できるよう支援しています。企業や地方自治体との協力によりコンソーシアムを構築し、外国人材・留学生の受け入れに関するノウハウを共有する取り組みも行っております。留JOB信州の活動を通じて、地域企業の発展、産業振興を推し進める一助となれば幸いです。



大学での学問・専門知識を学ぶ留学生在日本で働くためには、プラスαの学びが必要です。

留学生在日本企業で働くために必要な「ビジネス日本語」、

日本の企業文化を学び自分のキャリアパスを考える「キャリア教育」、

実務経験ができる「中長期インターンシップ」を提供しています。

その他にも、長野県の文化歴史や企業について学ぶ「ながの信州学」、

宿泊型研修の「合宿型キャリア研修」など

留学生を対象とした特別なプログラムや、企業の参加型研修も提供しています。



ビジネス日本語

信州大学

大学で習得した日本語能力に加え、ビジネス場面で使用頻度が高い日本語能力の向上を目指します。相手との関係・場面・目的に応じて適切に使い分けるコミュニケーション能力、会議や打ち合わせなどのビジネス場面で使用される敬語や丁寧語などの接遇表現などを学びます。



インターンシップ

信州大学

県内企業様の協力のもと、留学生在が企業の環境を実際に体験する機会を提供しています。留学生は社会人になるための実践的なスキルや職場の雰囲気を理解し、将来の就業に向けて的確な準備ができるようになります。



合宿型キャリア研修

企業見学や留学生向けのキャリア研修を行います。働く場所を見ることで、身近にある地元企業の良さに触れ、理解を深めます。また、宿泊型研修を通じて異なる文化やバックグラウンドを共有し、留学生同士の一体感を醸成します。

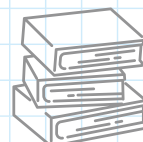


信州大学
長野県立大学
長野大学

Check!!

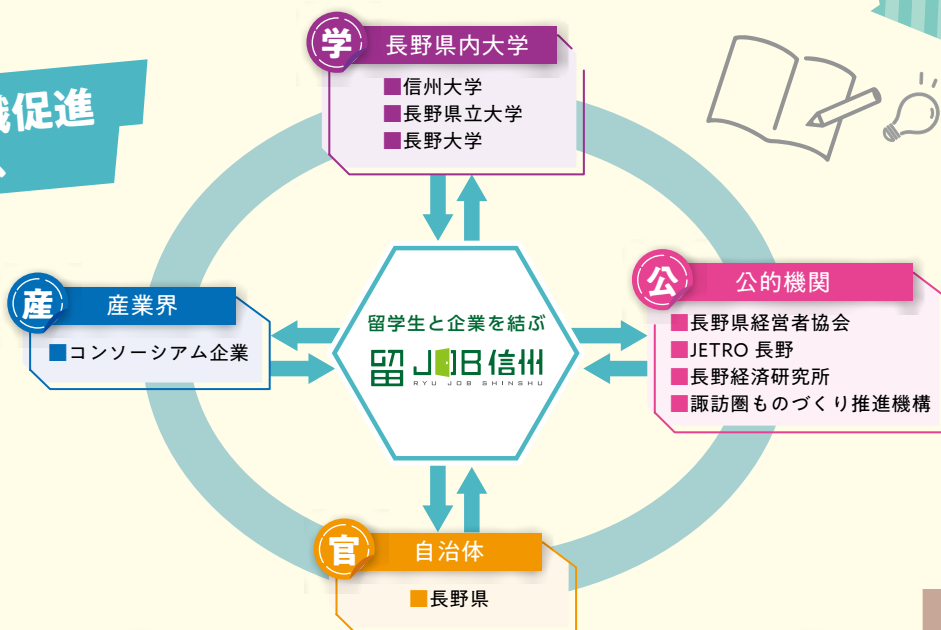


Challenge!



信州留学生就職促進 コンソーシアム

大学のみならず、長野県、
産業界、公的機関がコンソー
シアムを構成しています。産・
官・公・学が一体となり、高度
な専門知識と技術を持つ留
学生の地域定着を支援して
います。



キャリア教育

大学で何を学びたいのか、それを将来どのよ
うに活かしたいのか留学生と一緒に振り返り、
キャリア意識を高めます。

また、日本語による多量の就活情報を選別
して理解することのサポート、就職活動に関す
る十分な知識や情報を提供し、留学生が自信
を持って日本社会で活動できるようサポートし
ます。



信州大学
長野県立大学
長野大学

ながの信州学

信州の文化や歴史を学び、様々な年代の人と
触れあい、地域の魅力を体感します。長野県を
知ること、地域の温かさを感じることで、留学
生の地域企業就職への意識を醸成します。



信州大学
長野県立大学
長野大学

企業セミナー

留学生採用後の職場環境で配慮すべきこ
と、在留資格申請の手続き、企業の悩みやノウ
ハウなど、外国人材の受け入れに関するセミ
ナーを定期的 to 実施しています。採用実績の
少ない企業でも、安心して留学生の雇用を進め
ていくことができます。



HAPPY!!



ビジネス日本語

信州大学

就職成功の鍵を握る
日本語能力

近年、日本企業において留学生の採用のニーズが高まっています。将来的には、日本語能力を問わず優秀な人を採用していく姿勢になると考えられますが、現在は企業側の受入れ体制が整備途上

にあたり、ビジネス特有の日本語が求められる場合もあります。そこで、留学生が入社後に業務に適応できるよう、日常会話能力に加えて、ビジネスに必要な日本語能力も身につけます。



信大教員 佐藤友則

BUSINESS JAPANESE

留学生の就活でのビジネス日本語の必要性

現状では、日常会話能力に加え、

- ①日本語のメール等を正確に読んで理解する読解能力、
- ②日本人社員が日本語で行うミーティングで話している内容を理解する聴解能力がまず必要です。それに加えて、
- ③状況に応じて失礼ではない発言ができる発話能力、さらに
- ④報告や依頼などを正確に読み手に伝えられる作文能力が求められています。

それらのベースの上にビジネス日本語能力があります。信州大学では、日本語日本事情科目で、①～④をしっかり身に付けてもらいます。また、キャンパスの異なる留学生向けにオンラインで指導する科目（作文など）も提供しています。



インターンシップ

信州大学

企業に行って、
就業を体験

実務を経験できる貴重な機会

実際の職場や実務に対する理解を深める上で学生時代にインターンシップを経験することは大変意義のあることです。特に、長期インターンシップは、実際の職場環境や文化を直接体験することを通じて、理論的な知識を超えた実践的なスキルと知識を学生にもたらしめます。この実務体験から、学生は教科書や講義では得られない具体的な業



務フローやチームの動きを理解し、自らのキャリアパスをより具体的に見つめ直す機会を得られます。

このようなインターンシップを通じて形成される業界内の人脈は、学生の将来のキャリア形成や就職活動において貴重な資源となり得ます。従って、大学と企業が連携してインターンシップの機会を提供することは、学生一人ひとりが未来の成功に向けた一歩を踏み出すきっかけとなります。

留学生にとっては、「母国ではない海外」の「企業（大学ではない）」という二つの未知の世界に飛び込むインターンシップは刺激も大きい分、飛躍的な成長を促します。



信大教員 永田浩一

INTERNSHIP

キャリア教育

信州大学
長野県立大学
長野大学

日本独特の
就業慣習を知る

企業との対話で

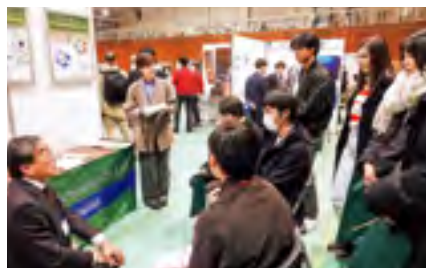
就職・キャリア形成の重要性を理解

日本での就職に興味を持つ留学生が、日本の社会・文化の特徴や商習慣などを学ぶとともに、日本人の学生と同じように企業情報にアクセスし、直接企業の担当者に「会って、話を聞き、思いをぶつけてみる」という機会を得ることも、キャリア形成のうえで重要な経験になると考えています。

例えば、企業と学生がキャリアについて気軽に対話できる場として、信州大学生が企画・運営する「大しごとーく in

信州」に留学生も参加し、日本で「仕事をする」「キャリアを作る」「生活をする」に関する、なぜ？どうやって？といった疑問や思いを、企業の人事採用担当者と活発に意見交換を行います。

就活や将来のキャリア形成に向けてイメージをつかむとともに、企業の方や他の学生と「対話する」ことを経て、日本就職に向けて一歩を踏み出す勇気・自信をつけてもらいます。



信大教員 浜野充

CAREER DESIGN

ながの信州学

信州大学
長野県立大学
長野大学

長野県の
文化歴史を学ぶ

留学生就職支援とキャリア教育強化

労働人口減少のフェーズに入っている日本にとって、将来の高度外国人材としての留学生への期待には大きなものがあります。一方、留学生就職促進プログラムで学ぶ留学生に必要な十分なキャリア教育を提供することは、彼らの学びと日本就職の満足度を高めるための、今や必須の要素となりつつあります。

私が担当している「ながの信州学」では、諸業界の連携に基づき、長野県有力企業の現場訪問や企業担当者との膝を交えての対話を重視しています。渡日してまだ日が浅い留学生にとっては、日本で働く意義やキャリアの方

向性について考えを深める良い機会となるでしょう。また就職活動を意識する上級生の留学生にとっては、就職に関する自らの疑問や不安を対話の中で解消したり、具体的なキャリアパス構築に必要なスキルを習得することができるでしょう。

上記のプログラムは留JOB信州のほんの一部ですが、早期の意識付けと実践的なキャリア教育、そして親身になったサポートは、日本で就職する留学生の利益となるのみならず、巡って地域社会にとっても有益であると確信しております。

信大教員 仙石祐



NAGANO-SHINSHU-GAKU



水引体験

合宿型キャリア研修

合宿型キャリア研修は、各大学に在籍する留学生を一堂に集め、県内企業の見学と日本就職に向けた準備を行う一泊二日の研修です。

企業見学では、県内企業がどのような製品やサービスを提供しているかを実際に見学することで、工場や職場の雰囲気を直接感じることができます。また、先輩従業員との交流会を企画し、社会人としての経験・理想と現実などのリアルな感想を直接聞くことができます。

この研修では、宿泊場所等を利用し、就職概論や実践面接練習も行います。

留学生は、通常なかなか会うことのないキャンパス・大学を越えた仲間と、母国と日本の就職システムの違いや、日本独特の面接の方法などを学び、絆を深めながら就職の準備を進めていきます。



企業セミナー

外国人材の雇用に関する不安や悩みについて解決の糸口が見つけられるよう、企業向けの勉強会を年2回開催しています。企業セミナーでは、多種多

様な講師から外国人材の採用において心得ておくべき事項、雇用に関する準備や留意点など、最新の情報や具体的な事例を交えてお話いただきます。



過去の企業セミナー

- ① 信州大学で学ぶ留学生採用のノウハウセミナー
- ② 留学生採用ノウハウセミナー
- ③ 留学生の就職活動状況
- ④ 事業成長を促す戦略的人材強化としての留学生採用
- ⑤ 事業成長を支える外国人雇用システムの研究会
- ⑥ 事業成長を支える外国人雇用システムの研究会Ⅱ
- ⑦ 外国人と協働する上でのコミュニケーションのあり方を学ぶ
- ⑧ 企業の機密漏洩と対策
- ⑨ 留学生の就労ビザ取得と入社から永住までのフロー
- ⑩ 留学生から選ばれる企業になるためには
- ⑪ 留学生採用を成功させ、外国人社員を辞めさせない3つの秘訣
- ⑫ 外国人の活躍は外国ビジネスの拡大やイノベーション創発にどう貢献するか、外国人材の活躍で活路を見出した事例とは



このページでは、参加大学で行われている取り組みの一部についてご紹介します。



信州大学

〒390-8621 長野県松本市旭3丁目1-1
TEL : 0263-37-3406 (グローバル化推進センター直通)
FAX : 0263-37-2181

専属コーディネーターによる就職サポート

信州大学では、留学生全員に入学時および進学時の4月に国内就職希望のアンケートを実施。その際、「国内就職希望」と回答した留学生はプログラム会員として登録され、様々な就職支援が受けられます。主な支援事業には「ビジネス日本語」「キャリア教育」「インターンシップ」などの授業が含まれており、その他、コーディネーターによるエントリーシートや履歴書の校正、面接練習ではZOOM面接や対面面接の対策など、就職活動に沿った指導、助言を行っています。これらの指導を受けた留学生は、日本人と同等の就職活動を行い、年々就職内定率を向上させています。



また、卒業して社会人となった元留学生のキャリアパスの相談にも対応しています。留学生が日本で社会人として満足な生活ができるよう支援しています。

留JOB信州に参加した学生のコメント

信州大学
経法学部 応用経済学科 4年

ホン ジン フィさん (マレーシア出身)



私は留JOB信州が主催した、ながの信州学と実践面接研修会などに参加しました。その中、私にとって一番役に立ったプログラムは、面接対策です。ジョブ型雇用のマレーシアでは、日頃自分の長所短所を意識することがありません。そのため、就職を考える際に、自己分析と自己アピールに苦戦しました。しかし、面接対策では、自己分析と自己アピールだけでなく、面接の際のマナーや、面接官はどのようなところを見て人を判断するなどの有用な知識も得られました。私は諏訪圏工業メッセに参加した際、長野県内では、大手企業ほど有名ではないが、高い技術力を持つ中小企業が多く、また、企業内における優遇政策と福利厚生が充実していて、社員の生活の質の向上と企業の発展につながっている企業が多いことに気づきました。私は日本の文化が好きです。それと同じく、私の母国も好きです。私が現在内定もらっている企業は、マレーシアにも多くの拠点を持っています。入社後はマレーシアの業務を任せられるよう経験を積み、マレーシアと日本の経済と文化の架け橋になりたいと思います。

留JOB信州のおかげで、私たち留学生は学内では体験できない色々なことを経験することができ、そしてそれは就職にもつながりました。

グローバル化が進んでいる今、留学生は外国から日本に多く来ます。そして地域にとっても、色々な可能性を含んでいると思います。留JOB信州が継続して留学生を支援いただけるようお願いいたします。



長野県立大学

〒380-8525 長野県長野市三輪8-49-7
TEL : 026-462-1443 (キャリアセンター直通)
FAX : 026-235-0026

キャリアセンターによる就職対策

長野県立大学キャリアセンターでは、一人ひとりの学生が希望の進路に向かって就職活動ができるように、様々な対策を行っています。3年生4月のスタートアップガイダンスから始まり、インターンシップガイダンス、自己分析講座、エントリーシート作成ワークショップ、業界・職種研究、面接対策講座等、就職活動に必要なスキルをもれなく学べる講座を多数開講し、就活生をサポートしています。また、卒業生のOB・OGの話を聞く機会や、企業の人事担当者様から直接説明を聞くことができる学内企業説明会も例年開催され、多くの学生が参加しています。

ガイダンスや講座は少人数、参加型で、ペアワークなどもあり、講義に実践を加えながら、就活のスキルアップができるような内容です。エントリーシート作成ワークショップでは、講師の説明を聞いた後、各自がその場で書いて、その場で講師からフィードバックを受け、納得する内容に仕上げていきます。



エントリーシート作成ワークショップ

留JOB信州に参加した学生のコメント

長野県立大学
グローバルマネジメント学部 4年

ハウ トウヨウチャールズさん (香港出身)



2022年度春期・合宿型キャリア研修に参加しました。

研修では日本就職の概論、各種面接指導、企業見学を体験しました。

日本就職の概論では、日本の経営の理解やキャリア設計の方法、就活プロセス等を学び、面接指導では実践練習をしました。人事経験がある講師から、自分の強みや弱み、志望動機や適性などを的確に伝えるコツや注意点など、特に、留学生としての特徴や価値をアピールする仕方を教えていただきました。

企業見学では、サクラ精機株式会社と信州ハム株式会社の工場を見学し、事業内容や製品について説明を受け、新人社員と話す機会もあり、彼らから働くことの魅力や苦労、就職活動の経験を聞くことができ、日本就職に対するモチベーションが高まりました。

この研修に参加し、日本での就活に必要な知識やスキルを身につけることができました。貴重な機会を提供してくださった主催者の方々や、熱心に指導してくださった先生方に心から感謝申し上げます。

学生の就職にむけた授業内容

「キャリアデザイン論」は、鈴木誠教授（企業情報学部）、久保木匡介教授（環境ツーリズム学部）、松永伸太郎准教授（企業情報学部）の3人がそれぞれの専門分野を活かして、オムニバス形式で開講しています。そこでは、多様なキャリアデザインのあり方を示し、大学での学びや研究を受講者自身のキャリアにどう活かすか自ら考えるようにしています。また、地域の経営者による講話、内定者報告会やグループディスカッションなども行っており、内容は盛りだくさんです。その際、学生が受け身ではなく、より主体的に学ぶことができるように促しています。さらに、第1回目の講義後に作成する履歴書（自己紹介書）を15回の講義を経てアップ



キャリアデザイン論授業風景

デートすることが大前提となっています。この講義は、自己分析や企業研究など就職活動のツールを用いつつ、しかし就職活動の準備に終始するのではなく、様々なワークを通してキャリア観の育成を促していきます。

留JOB信州に参加した学生のコメント

長野大学
環境ツーリズム学部 4年
コズイヨウさん（中国出身）



『留JOB信州』の事業に参加して、より「信州」を体験しました。長野大学は東信の上田市にある、地域との繋がりが強い大学です。長野大学での勉強を通じて、地域とふれあい、信州という概念も理解しました。『留JOB信州』に参加して、さらに南信など、ちょっと離れた地域に訪れました。『就職促進プログラム』ということで、いろんな分野の企業や組織と出会い、そこで、いつもと違う「信州」と出会うことができました。

『留JOB信州』で、一度上田にも行ったことがあります。分野が違うから、全然知らなかった企業ばかりでしたが、実際に見学したら、「上田にこんな企業があったな」と驚きました。

長野県は豊富な観光資源を持っています。『留JOB信州』のイベントは、就活のことだけではなく、地域の文化や自然も説明してくれます。また、企業見学の他に、いつも、企業の人との会話のチャンスも作ってくれます。そこで、会場は現地の文化会館、交流センターが多く、ついでにその土地の文化と地域特性を体験することができました。

「留JOB信州」は、留学生と地域企業とのネットワークをより強固にし、信州の魅力をさらに多くの留学生に伝えるための新たな枠組みとして機能しています。私たちは、このプログラムを通じて、地域の成長と留学生のキャリア形成をサポートすることで、持続可能な社会の構築に貢献してまいります。

会員企業様のご協力とご支援に心より感謝申し上げます。今後も「留JOB信州」の取り組みを通じて、地域社会との連携を深め、留学生の将来を明るく照らし出すよう努力してまいります。

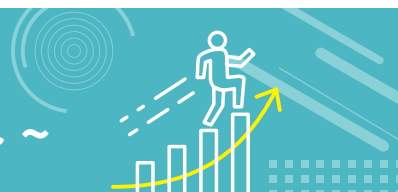
▶ 就職状況報告（これまでの実績）

令和5年5月1日現在

項目	令和元年 (2019)	令和2年 (2020)	令和3年 (2021)	令和4年 (2022)
3大学就職者数合計 A	29	38	39	35
進学を除く卒業生数 B	54	73	60	59
A/B	55%	53%	65%	59%

信州留学生就職促進コンソーシアム副会長
信州大学副学長（国際企画・戦略担当）
米倉 真一

企業に入って活躍している元留学生 ～ 憧れだった日本就職の夢を叶え、次なるステージへ～



柔軟性と
適応能力を生かして

信州大学ではグローバル化推進センターに所属し、日本語や日本の文化について学びました。それに加えて、留学にあたり私は二つの目標を持っていました。一つはスリランカの研究を日本で行うこと。そしてもう一つは日本で就職することです。担当の先生にその話をしたところ、信大の留学生就職促進プログラムに参加させてもらうことができました。日本での就職に必要なスキルを学んだほか、ジョブフェアなどにも参加し、多摩川精機と出会うことができました。最初にお会いした人事の方の印象もよかったですし、優れた製品を生み出し、海外へ展開していることも魅力的に感じました。その後、飯田市の本社を見学に行って、建物の美しさや周りの自然環境にも惹かれました。さらに、私と同じく信大への留学を経て就職したモ

エシャーン マーリンダさん

スリランカ出身

多摩川精機 株式会社

海外営業本部 海外営業部 海外営業課
ケラニヤ大学 現代言語学科 日本語科卒

日本に留学したいと考えたのは大学2年生の時です。大学の言語学科で日本語を専攻しており、言語の上達のためにはその国に直接行って学ぶことが必要だと思ったからです。

もともと高校生の時には観光業に興味があり、ガイドのような仕事をしたいと考えて大学へ進学しました。大学1年生の時には観光学、経済学、日本語を学び、2年生からは日本語を専門的に学ぶことを決めました。多くの言語がある中で日本語を選んだ理由は三つあります。一つ目は日本が先進国だということ。二つ目は、私たちの住むスリランカでは機械や車などをさまざまな国から輸入していますが、中でも日本の製品が長持ちで、質が高く評価が高かったこと。三つ目は、日本人の「時間を守る」という感覚に興味を持ったからです。スリランカでは、時間を守らないとまでは言いませんが、5分か10分くらいの遅れは許される雰囲気があります。でも私はそれがとても嫌でした。それらの理由から、日本についてもっと知りたい、日本語をもっと学びたいと考えようになりました。

大学で学んでいるうちに「日本で就職したい」という新しい夢も生まれました。そして大学3年生の時、日研生プログラムで信州大学へ入学しました。

ンゴル出身のナムーンさんという先輩がいたことも大きかったですね。ナムーンさんのFacebookで生活の様子などを具体的に見られたことで、日本で働くイメージが膨らみました。

語学力を生かせることもやりがい



現在は、海外営業課でインドの担当をしています。代理店を通して来るお客さんからの要求に対して商品を紹介したり、交渉を行うのが主な仕事です。これまで学んできた英語力が生かせるのもうれしいですし、人とコミュニケーションをとるのが好きなのでやりがいがあります。

わからないことは一つ一つ聞いたり、確認をしたりしながら仕事を進めるようにしていますが、一度だけ、相談したと異なる内容のメールを送ってしまうという失敗をしたことがあります。あとで先輩や上司に相談をして、すぐに訂正メールを送ったのですが、何がいけなかったのかを教えてもらい、次からは絶対にしないことを決意しました。そういう時、ただ叱るのではなく、課題としてしっかり考えさせてくれたところがとてもありがたかったです。

スリランカにいたころは、日本の企業に対して「ストレスが多い」というイメージを持っていました。日本の過労死などのニュースの影響もあり、外国では「日本の企業は人間関係や働きすぎでストレスを抱えることが多い」という印象を持っている人は多いと思います。でも実際に働いてみると、先輩や上司のおかげもあると思いますがストレスは全然ありません。先輩2人は「分からなかったら何度でもいいから聞いてね」と言ってくれますし、安心して仕事がしやすい環境です。また、ナムーンさんと同じ時期に入った日本人の同僚とも仲が良く、一緒にランチをしながら話をしたりと、毎日楽しく過ごしています。

仲間にも恵まれプライベートも充実!



プライベートでは、つい最近、車の免許を取得して車も購入しました。普通なら購入が難しいところを、課長が知り合いの車屋さんを紹介してくれてありがたかったです。休みの日は車を運転して友達に会いに行ったり、お花見パーティーや誕生日会をしたり、冬はスケートにも行きました。また、社内に登山仲間がいて、最近では登山にもハマっています。

スリランカにいたときからずっと夢だった富士山への登山も、去年達成しました!富士山へ登ったあとは富士急ハイランドで遊んだりして、本当に楽しかったです。



また、言語交換アプリを通じてスリランカに興味があるという大阪の方と意気投合し、友達になりました。少し前には、その人の結婚式に呼ばれて、スピーチまでさせてもらったんですよ。お正月の長い休みを生かして熊本旅行に出かけるなど、とにかくアクティブに日本を満喫しています!

スリランカには日本で学びたい、働きたいという人が今もたくさんいます。ですから、動画や写真をFacebookで発信して、日本に来たい友人や後輩に様子を知らせています。また、週末などには相談の電話が来ることもあり、わかることはアドバイスしています。何か大きなことができるわけではありませんが、日本で働く先輩としてできる限りのことはしたいと考えています。



インドでの新たな市場開拓を目指して



「日本で就職する!」と勢いで決意したものの、日本の就職活動のことは全然知りませんでした。スリランカでは卒業してから就職活動を始めるので、もともとの感覚が違うんです。信州大学の就職促進プログラムでは、日本の就職活動の基礎的な部分から、エントリーシートの書き方、企業へのお礼のメールの出し方など、細かく親身になってアドバイスをもらいました。

また私の場合は、就職が決まった直後に世界中がコロナ禍となり、卒業も入社も1年以上、延びてしまいました。大学の卒業資格も思うように得ることができず、会社もいつまで待っていてくれるのか不安でしたが、信大の先生やコーディネーターの皆さんが会社への説明など、動いてくださいました。何も知らないまま日本に来て無事に就職できたのも、信州大学の皆さんのおかげですし、心から感謝しています。

思い描いていた「日本に行きたい」「日本で就職したい」という夢を叶えることができ、次の夢はまだ定まっていませんが、個人の目標としては、経済的に余裕がある人になりたいと考えています。

また仕事では、先輩や上司に支えていただきながら、インドで新しい受注や売り上げにつながる契約を達成したいです。インドの製造業分野は発展途上にあります。当社の製品やその魅力をインドの市場で広く知ってもらえるよう、これからも一生懸命頑張りたいです。



上司の声

多摩川精機 株式会社(飯田市)

当社は高精度角度センサやサーボモータ、ジャイロなど制御装置のキーパーツを開発・製造・販売している精密機器メーカーです。そのニーズは自動車、鉄道、生産設備、航空機、宇宙産業、防衛産業と多岐に渡り、中国、ドイツ、ベトナムなどの拠点を軸に更なる海外市場拡大を目指しています。

エシャーンさんの魅力は、優しさと明るさ、そして礼儀正しさ。敬語を正しく使えるのも、優れた語学力を基盤に、日本的な感覚が身についている証だと思います。エシャーンさんが担当しているインドは自動車をはじめとする産業の発展がめざましい注目エリアですから、その語学力の高さとコミュニケーションスキルを生かし、

自ら現地へ赴いて新たな市場開拓にアタックできるような積極的な働きも期待しています。

国民性や文化などの違いから、時には互いに戸惑うこともありますが、それは当然のこと。何か失敗があっても、日本の常識を一方的に押し付けるのではなく、新しい視点と捉えて互いに成長できる機会にしていきたいと考えています。日本で働きたいと考えている留学生の皆さんにはぜひ当社で力を発揮し、スペシャリストとして活躍して欲しい。そのために、会社としても海外の方が安心して長く働けるような柔軟な体制を整えていきたいと考えています。



海外営業本部 海外営業課
海外営業課 課長
下井 陽さん

入会企業

信州留学生就職促進コンソーシアムでは、100社を超える長野県内企業からご支援をいただいております。また、留JOB信州のプログラムを円滑に実施していくために、コンソーシアム推進チームを形成し事業の中核として活動しております。産・官・公・学が密に連携をとり、地域企業の皆様が安心して留学生を受け入れられるような体制を整えております。

(株)アイキューブ
(株)Aizaki
赤田工業(株)
アスクホールディングス(株)
アスザックグループ
(株)アルトナー
アルピコホールディングス(株)
飯島建設(株)
飯山精器(株)
石井瓦工業(株)
(株)稲荷山
(株)エーアイテック
(株)エーシーエ設計
(株)エー・トゥー・ゼット
(株)エグロ
(株)エス・アイ・シー
FCL コンポーネント(株)
FICT(株)
エムケー精工(株)
(株)オーイケ
(株)小賀坂スキー製作所
オリオン機械(株)
カイシン工業(株)
樫山工業(株)
化成工業(株)
(株)カヤマ
喜久水酒造(株)
木下建工(株)
(株)共進
行政書士井上治夫事務所
(株)協和精工
KYB-YS(株)
興和ゴム工業(株)
KOA(株)
(株)小宮山土木
(株)コンピュータムーブ
(株)コンフォール
(株)サイト
(株)サイベックコーポレーション
サクラ精機(株)
山陽精工(株)

サン工業(株)
シナノケンシ(株)
新光電気工業(株)
信州ハム(株)
シントク(株)
(株)炭平製作所
諏訪湖リゾート(株) RAKO 華乃井ホテル
セイコーエプソン(株)
(株)成進社印刷
素朴屋(株)
(株)ダイシン
(株)ダイヤ精機製作所
(株)高島計器
高島産業(株)
タカノ(株)
タカヤマケミカル(株)
多摩川精機(株)
知識工学(株)
長窯(株)
使えるねっと(株)
TPR(株)
(株)テクノプロ テクノプロ・IT 社
(株)デリシア
(株)デンソーエアクル
東京精電(株)
東洋技研(株)
トビーファスナー工業(株)
(株)土木管理総合試験所
直富商事(株)
(株)中家製作所
長野オートメーション(株)
(株)ナショナルツール
日精エー・エス・ビー機械(株)
日精樹脂工業(株)
(一財)ニッセンケン品質評価センター
ニデックインスツルメンツ(株)
ネクストエナジー・アンド・リソース(株)
(株)ハーモ
(株)白馬樅の木ホテル
(株)ハタ研削
八光グループ

(有)花岡光学
日置電機(株)
日立 Astemo(株)
日之出建工(株)
(株)フォレストコーポレーション
ブレマテック(株)
(株)北條組
ホクト(株)
(株)ホテル紅や
マーベルキャリアコンサルティング(同)
(株)前田製作所
(株)松本鉄工所
(株)マナテック
丸一繊維(株)
マルコメ(株)
(株)丸眞製作所
ミクナスファインエンジニアリング(株)
(株)みすずコーポレーション
ミネベアミツミ(株) 軽井沢工場
(株)三葉製作所
(株)ミマキエンジニアリング
宮坂醸造(株)
(株)ヤマト
(株)ユニオンプレート
ヨコタインターナショナル(株)
(株)ロイヤルオートサービス
ワールド開発工業(株)
(株)綿谷製作所

『留JOB信州』推進チーム

長野県産業労働部
(一社)長野県経営者協会
(一財)長野経済研究所
NPO 法人諏訪圏ものづくり推進機構
(独)日本貿易振興機構長野貿易情報センター
公立大学法人長野県立大学
公立大学法人長野大学
国立大学法人信州大学

入会企業の声

株式会社エグロ



総務部長
伊東 昌彦さん

「かがやき・つなぐ」北陸・信州留学生就職促進コンソーシアムの設立当初から活動に参加していました。ある日、留JOB信州の胡桃澤さんから岡谷エリアで働きたい留学生がいると連絡があり、面接を実施しました。当社では初めての留学生採用でしたので、選考にあたり諏訪圏ものづくり推進機構様からも採用のポイントを助言いただき、結果、採用が決まりました。留学生の受け入れに不安をお持ちの企業様は多いかと思いますが、当社の経験から留JOB信州に気軽に相談してみてもいいのではないでしょうか。



オウ シンシンさん
中国出身

長野オートメーション株式会社



総務経理部 課長
内山 筒さん

学生を採用するために奔走していた時に本プログラムに出会いました。現在、2名の外国人高度人材が当社で働いています。彼らが入社して社内が変化した点は、異なる文化・異なる言語・異なる生活習慣の中で、彼らが日本語を使って自分達と同じ業務を真面目に一生懸命に取り組んでいる姿を目の当たりにして、外国人であっても一緒に働く同志という気持ちが芽生えたことだと思います。日本人/外国人と分け隔てることなく、同じ採用試験を実施し、合格できる人材であれば、採用枠に関わらず採用したいと考えております。



ダイアー ジョシュア トレーさん
アメリカ合衆国出身

FICT 株式会社



経営管理・人事部 プロジェクト課長
仁科 祐紀さん

「かがやき・つなぐ」北陸・信州留学生就職促進コンソーシアムの工場見学ツアーでは当社に数十人規模の留学生をお招きし、当社について深く知っていただきました。

そんな中、コンソーシアムの先生に大変優秀な外国人高度人材をご紹介いただき、当社の開発エンジニアとして実際に採用に至りました。現在、半導体基板商品開発部に所属している元留学生の彼は、大学で学んだ専門知識、就職促進プログラムで学んだ日本の文化・歴史の知識を活かして職場の若手中核社員として活躍しています。またベトナムの方らしく、明るく朗らか、人懐っこく誰とでもコミュニケーションをとれることが彼のストロングポイントで、職場の雰囲気がとても明るくなりました。



チン ドオウク ニヤットさん
ベトナム出身

コンソーシアム入会のメリット

01

留学生との
出会いの場を持てる



02

採用の疑問点や
不安な点が解消される



03

インターンシップ
参加支援



お問い合わせ

信州留学生就職促進プログラム(留JOB信州)事務局

信州大学国際部国際企画課内 メール: ryujob@shinshu-u.ac.jp



信州留学生就職促進プログラム

留JOB信州WEBサイト



2024年3月発行

編集:留JOB信州事務局

〒390-8621 長野県松本市旭3-1-1
信州大学国際部国際企画課内
TEL.0263-37-3406 FAX.0263-37-2181
E-mail:ryujob@shinshu-u.ac.jp



本誌は、有害な廃液を一切排出しない環境配慮がされた「水なし印刷」というオフセット印刷方式で、すべて FSC® 森林認証紙にて、植物由来の「ベジタブルインキ」を使用し印刷されています。